

# I 平成 24 年度事業報告書

## 1 庶務に関する事項

### (1) 理事会の開催

第 1 回 ○日時 平成 24 年 5 月 30 日(水)

○場所 ホテル ルポール麹町 3 階アメジストの間  
東京都千代田区平河町 2-4-3

○議題 次の議案を審議、決議しました。

- ・平成 23 年度事業報告及び決算を決定する件
- ・平成 24 年度事業計画書の一部修正を承認する件
- ・基本財産から 2000 万円を取り崩すことを承認する件
- ・次回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等を決定する件

第 2 回 ○日時 平成 25 年 3 月 25 日(月)

○場所 霞会館 会議室  
東京都千代田区霞が関 3-2-5

○議題 次の議案を審議、決議しました。

- ・平成 25 年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを決定する件
- ・定款第 18 条を改正する件
- ・次回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等を決定する件

(2) 評議員会の開催

- 第1回 ○日時 平成24年5月30日(水)
- 場所 ホテル ルポール麹町 3階アメジストの間  
東京都千代田区平河町 2-4-3
- 議題 次の議案を審議、決議しました。
- ・平成23年度事業報告及び決算を決定する件
  - ・平成24年度事業計画書の一部修正を承認する件
  - ・基本財産から2000万円を取り崩すことを承認する件
- 第2回 ○日時 平成25年3月25日(月)
- 場所 霞会館 会議室  
東京都千代田区霞が関 3-2-5
- 議題 次の議案を審議、決議しました。
- ・平成25年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを決定する件
  - ・定款第18条を改正する件

## 2 事業活動

### (1) はじめに

当協会は、1984年に発足して以来、視覚障害者や高齢者など日常生活にハンディを負った人々の食生活の改善に貢献するという理念のもと、食生活に関する情報の提供や各種資材の配布、バリアフリー化のための提案など様々な活動を展開してきました。

また、2005年に食育基本法が制定されて以来、食育推進活動にも積極的に取り組んできました。食育については、人々が健全な食生活を実践できるよう自らセミナーを主催するといった活動のほか、事業に取り組む企業、団体などと連携した活動も幅広く展開しております。

平成24年度においては、従来の活動の成果を踏まえ、さらに事業内容の見直しを図りつつ、高齢者・障害者等への食生活に関する知識と情報の提供、食生活環境のバリアフリー化及び食育に関する事業を推進して参りました。

まず、食生活に関する情報提供の事業として、創業以来継続している視覚障害者向けの月刊「声の食生活情報」の制作、配布を行いました。また、引き続きホームページによる料理のレシピの紹介を行ったほか、高齢者の健康長寿に役立てるため、牛乳料理教室を開催しました。

次に、食育の推進に関する事業としては、当協会単独事業として賛助会員企業や食に関心の高い一般市民を対象とした食育講座を開催するとともに、当協会が会員かつ事務局である「シニア世代食育推進協議会」において、高齢者に食事の宅配を実施している各地の団体と連携し、地域の高齢者が望ましい食生活の実践が行えるよう、シニア食育講座を基本とした食育に関する活動を展開しました。また、それらの成果が広く利用されるよう、ホームページを開設し、食育講座の講義内容や講座の成果を生かした地域の実践活動の状況を掲載しました。

さらに、高齢者・障害者の食生活環境のバリアフリー化を推進するため、視覚障害者の食生活調査を実施し、その結果を広く食品製造や販売の場に役立てて頂けるよう食品企業・団体に理解と協力を依頼しました。また、視覚障害者が調理を行うための基本的なやり方の解説書「調理の基本知識」を作成、配布するとともに、高齢者を対象として、即席食品の利用に関する調査を実施しました。

## (2) 事業の内容

### 1) 食生活に関する情報の提供

#### ① 月刊「声の食生活情報」の発行

視覚障害者向けに食生活に関する知識と情報を録音した月刊「声の食生活情報」を制作し、希望に応じ、カセットテープ又はデージー(デジタル録音図書国際標準規格)対応のコンパクトディスク(CD)の形で、全国の点字図書館、盲学校、盲人援護施設、社会福祉協議会、視覚障害者個人などに提供しました。この制作、発送に当たっては、多くのボランティアの方々のお世話になっています。

#### ② ホームページによる食生活情報の提供

毎日の食事の献立のヒントとなるレシピを当協会のホームページ「すこやか食生活ネット」で多数紹介しています。料理の写真を掲載し、作り方などを音声で聴くことができます。

このほか、ホームページでは、当協会が作成した資料をダウンロードできるようにしてあり、また、実施中の事業の紹介や食生活に関する様々な情報の提供を行っています。

#### ○ 「すこやか食生活ネット」のURL

<http://www.sukoyakanet.or.jp/>

#### ③ 料理教室の開催

牛乳・乳製品を使った栄養バランスの良い料理の普及を図るため、高齢者向けの料理教室を首都圏各地において開催しました。

牛乳は、飲料としてだけではなく、料理の素材としても優れた食品であることの認識を広めるのに役立っています。

[関東生乳販売農業協同組合連合会助成事業]

### 2) 食育の推進

#### ① シニア食育講座の開催

当協会の独自事業として、シニア世代を対象とした多面的な食に関する知識・手法を、様々な分野の専門家に講師となって頂き、当面する課題についてわかりやすく紹介する市民講座を、開催しました。

一般市民、食に関心のあるNPO関係者、食品企業の商品開発・広報等

の担当者等延べ 120 人の参加を頂きました。

なお、本事業は、当初、次の②に掲げる「シニア世代食育推進協議会」の事業の一部として実施する計画としていましたが、農林水産省の補助事業の決定が遅れたため、交付決定日以前に計画していた 3 回の講座を当協会の自主事業として実施しました。

## ② 食育実践活動の推進

当協会、㈱ニチレイフーズ、㈱グリーンハウス、全国老人給食協力会、㈱きわむ元気塾などで構成する「シニア世代食育推進協議会」を事業主体として、農林水産省の公募に応じ、「食育実践活動推進事業」に取り組みました。本事業は、全国老人給食協力会及びその開催地域の会員団体と連携し、中高年・高齢者を主たる対象に、健全な食生活を送るために必要な知識を普及し、実践に結びつく活動の促進を図ることを目的として実施しました。具体的には、全国 3 か所において「シニア世代食育講座」を開催し、給食活動を行っている各地の団体を通じて地域の高齢者が望ましい食生活の実践が行えるよう、様々な普及啓発活動を行いました。

さらに、本事業に関するホームページを開設し、事業の概要、取組内容、食育に関する情報を掲載し、全国各地で高齢者へ食事を提供している団体やその活動に従事している方々が利活用できるようにするとともに、一般消費者の食生活改善にも役立ててもらおうこととしています。

なお、前述①の市民講座全 4 回のうち最終の 1 回は「シニア世代食育推進協議会」の事業として、農水省の補助を得て実施しました。

### ○ シニア世代食育推進協議会のホームページの URL

<http://www.syoku-senior.net/>

## ③ 「平成 23 年度食料・農業・農村白書のあらまし」音声紹介版の作成

農林水産省の公募に応じ、視覚障害者に平成 23 年度食料・農業・農村白書の内容を紹介し理解していただけるよう、白書のあらましを収録した音声テープ及びデージー版 CD を作成し、盲学校、視覚障害者団体等に配布しました。

〔農林水産省公募委託事業〕

### 3) 障害者・高齢者の食生活環境のバリアフリー化の推進

#### ① 視覚障害者向け「調理の基本知識」の作成、配布

視覚障害者の方々が自立して食生活を楽しむことができるよう、調理を行うための基本的な知識・やり方の解説書「調理の基本知識」を作成し、全国の点字図書館、盲学校、盲人援護施設、社会福祉協議会、希望する視覚障害者個人などに配布しました。

この解説書は、食材の購入に始まり調理の下準備、調理の実践、盛り付け、後片付けに至るまでの5分野に関する基本的な知識を解説したもので、大活字・透明点字・音声コード一体型併用カード式で作成し、事項別にカード一枚ずつに一つの事項について要点をまとめてわかりやすく解説しています。

〔(財)日本宝くじ協会助成事業〕

#### ② 即席食品を活用した食生活環境バリアフリー化推進に関する調査

日常の調理にハンディを抱えがちな高齢者や障害者にとって、即席食品は、便利な食品です。このような観点から、その正しい知識や使い方を身に付けてもらうとともに、使い勝手を良くするための要望を汲み上げるため、即席焼きそばに関し高齢者を対象とする調査を行いました。

この調査結果については、業界団体を通じて広く関係企業に周知を図り、今後の製品の改善に役立てていただくこととしています。

〔(社)日本即席食品工業協会助成事業〕

#### ③ 視覚障害者の食生活調査

近年、視覚障害者にとって、特に食生活の面において、厨房機器や環境の改善が進む一方で、なお多くの課題が残され、また新たな課題も生じています。視覚障害者が食生活上有している課題や要望がどのような場面で存在するのかを把握し、その結果を必要な対策を講ずるための基礎的資料とすることを目的として、視覚障害者を対象としたアンケート調査を実施しました。調査結果をとりまとめ、声の食生活情報などを通じて公表するとともに、食品関係企業・団体や報道機関に対し明らかになった課題について理解と協力を得るよう説明会などを通じ働きかけました。

### 3 事業の実施経過

年 月	事 項
平成 24 年 4 月	声の食生活情報 4 月号発行
5 月	1 第 1 回理事会及び第 1 回評議員会開催 2 声の食生活情報 5 月号発行 3 「シニア世代食育推進協議会」総会開催
6 月	声の食生活情報 6 月号発行
7 月	1 声の食生活情報 7 月号発行 2 高齢者向け牛乳料理教室(川崎市多摩区) 3 高齢者の即席焼きそば利用調査(7 月～11 月)
8 月	声の食生活情報 8 月号発行
9 月	1 声の食生活情報 9 月号発行 2 高齢者向け牛乳料理教室(世田谷区) 3 平成 23 年度食料・農業・農村白書のあらまし音声版配布 4 視覚障害者の食生活調査(アンケート送付)
10 月	1 声の食生活情報 10 月号発行 2 シニア食育講座(港区:第 1 回、第 2 回) 3 高齢者向け牛乳料理教室(中央区、文京区)
11 月	1 声の食生活情報 11 月号発行 2 シニア食育講座(港区:第 3 回) 3 高齢者向け牛乳料理教室(北区)
12 月	1 声の食生活情報 12 月号発行 2 「食育実践活動推進事業」シニア食育講座(港区:第 4 回)
平成 25 年 1 月	1 声の食生活情報 1 月号発行 2 視覚障害者の食生活調査結果公表 3 視覚障害者向け「調理の基本知識」発行、配布 4 「食育実践活動推進事業」料理講習会(世田谷区)
2 月	1 声の食生活情報 2 月号発行 2 「食育実践活動推進事業」シニア食育講座(高崎市、新潟市) 3 「食育実践活動推進事業」共食会(世田谷区) 4 視覚障害者の即席焼きそば利用調査報告書発行・配布
3 月	1 第 2 回理事会及び第 2 回評議員会開催 2 声の食生活情報 3 月号発行 3 「食育実践活動推進事業」シニア食育セミナー(長岡市) 4 「食育実践活動推進事業」報告書の作成・配布